

2012年4月13日

大阪経済記者クラブ各位
京都経済記者クラブ各位
神戸経済記者クラブ各位

大阪商工会議所
京都商工会議所
神戸商工会議所
一般社団法人関西経済同友会
一般社団法人日中経済貿易センター
一般財団法人日中経済協会関西本部
公益社団法人関西経済連合会

関西財界訪中代表団派遣と同行取材のご案内

関西経済界は、国交正常化前の1971年より訪中代表団を派遣し、中国との関係強化に努めてきました。今年は日中国交正常化40周年にあたり、両国間の戦略的互惠関係を深化・発展させていくことが期待されます。また中国では現在、第12次5カ年計画のもと、内需拡大を伴う持続可能な安定成長を図っており、秋には新しい体制に移行することが予定されています。

そこで、政治体制・経済政策ともに転換期を迎えた中国と、関西・日本の経済関係を一層強化することを目的として、関西経済界として別添のとおり代表団を派遣することとしました。

併せて、環境都市創造に向けた日中連携をテーマとする「中国・関西 環境都市創造フォーラム」を北京で開催し、中国の低炭素社会建設に貢献しながら、中国の成長を取り込んでいくために、関西が有する環境配慮型都市創造に必要な要素を中国にアピールすることにしております。

ここに関西の有力報道関係各位に本代表団派遣のご案内を申しあげますとともに、同行取材をお願い申し上げます。

※5月2日(水)までに別紙申込書をFAXでご返信ください。

※ご参加に際しては、ビザの関係から、出入国を含め本代表団との同一行動が求められます。単独での出入国や別行動は認められませんので、ご了承ください。

(本件幹事団体) 関西経済連合会 企画広報部 三村・高橋・湯室
TEL: 06-6441-0105
FAX: 06-6443-5347

(資料添付) [資料1] 派遣計画
[資料2] スケジュール(案)
[資料3] 懇談希望先(案)
[資料4] 中国・関西 環境都市創造フォーラム(案)
[資料5] 経費見積り
[別紙] 同行取材申込書

「2012 年関西財界訪中代表団」派遣計画（案）

1. 主 催

大阪商工会議所、京都商工会議所、神戸商工会議所、関西経済同友会、
日中経済貿易センター、日中経済協会関西本部、関西経済連合会 計 7 団体

2. 時 期

2012 年 7 月 1 日(日)～5 日(木)

3. 団構成（案） ※4 月 13 日現在

共同団長	森 詳 介	関西経済連合会会長
	佐藤 茂 雄	大阪商工会議所会頭
副 団 長	柏 原 康 夫	京都商工会議所副会頭
	大 林 剛 郎	関西経済同友会代表幹事
	鳥 井 信 吾	関西経済同友会次期代表幹事
	村 山 敦	日中経済貿易センター会長
団 員	松 下 正 幸	関西経済連合会副会長
	小 嶋 淳 司	大阪商工会議所副会頭
	桑 山 信 雄	大阪商工会議所中国ビジネス特別委員会委員長
	村 田 泰 男	神戸商工会議所専務理事
	川 邊 辰 也	関西経済連合会専務理事
	灘 本 正 博	大阪商工会議所専務理事
	奥 原 恒 興	京都商工会議所専務理事
	齊 藤 行 巨	関西経済同友会常任幹事・事務局長
	松 崎 征 弘	日中経済協会関西本部 事務局長 他

※主催 7 団体の正副会長・会頭クラス、事務局役員クラス、随行者、同行プレス、事務局など、総勢 50～60 名程度で構成

4. 訪問都市

北 京

5. 主な内容

- ・日中国交正常化 40 周年を機に、また中国における新政治体制発足を前に、今後の中国と関西・日本の経済関係強化について、共産党指導者・政府要人・経済界首脳、日本大使館、進出日系企業との懇談を行う。
- ・環境都市創造に向けた日中連携をテーマとする「中国・関西 環境都市創造フォーラム」を開催し、省エネ・リサイクル、水処理、スマートシティ分野において、日中連携による事業機会を探る

以 上

2012年関西財界訪中代表団スケジュール(案)

(4月13日現在)

日程	行事	宿泊地
1日目 7月1日(日)	関空⇒北京 (NH159 10:00 発⇒12:15 着) 午後 在中国日本大使館との交流会	北京
2日目 7月2日(月)	午前 中国日本商会との懇談会 午後 公式行事(要人面談)	北京
3日目 7月3日(火)	午前 公式行事(要人面談) 午後 「中国・関西 環境都市創造フォーラム」	北京
4日目 7月4日(水)	午前 公式行事(要人面談) 午後 公式行事(要人面談、記者会見)	北京
5日目 7月5日(木)	北京⇒関空 (NH160 14:20 発⇒18:20 着)	

NH:全日空

※ 同行取材のご参加に際しては、ビザの関係から、出入国を含め本代表団との同一行動が求められます。単独での出入国や別行動は認められませんので、ご了承ください。

2012年関西財界訪中代表団 懇談希望先について

国家指導者	温家宝 (ワンカバ) 総理 李克強 (リコキョウ) 常務副総理 (発展改革/財政/環境保護) 王岐山 (ワンキサン) 副総理 (商務/金融/観光)
国務院各部	解振華 (カイシカ) 国家発展改革委員会副主任 陳徳銘 (チンタクメイ) 商務部長 楊潔篪 (ヨウケツチ) 外交部長 王 晨 (ワンシン) 新聞辦公室主任
共産党幹部	李源潮 (リゲンチョウ) 中央組織部長
経済界首脳	万季飛 (マンキヒ) 中国国際貿易促進委員会会長
民間交流団体	唐家璇 (トウカセン) 中日友好協会会長
日本関係者	丹羽宇一郎 駐中国日本大使 小関 秀一 中国日本商会会長

「中国・関西 環境都市創造フォーラム」開催概要（案）

1. 趣 旨

中国政府は第12次5カ年計画(2011～15年)において、低炭素型社会の建設を重要施策と位置づけており、省エネ・環境保護や新エネルギー分野を「戦略的新興産業」として育成することとしている。

一方、関西は、様々な省エネ・環境関連技術やリサイクルなどノウハウが集積しており、「関西イノベーション国際戦略総合特区」においても、スマートコミュニティ実証による新たな環境配慮型モデル都市づくりが進む。

今回のフォーラムでは、関西が有する環境都市創造に必要な様々な技術等を中国にアピールし、中国の低炭素型社会建設に貢献し、関西が中国の成長を取り込むためのステップとする。

2. 開催日

7月3日（火） 13：30～17：00 （17：15～ 立食交流会を実施）

3. 場 所

北京市 長富宮飯店

4. 主催・後援・協力

主催：関西財界訪中代表団、中国国際貿易促進委員会

後援：経済産業省、商務部（予定）

協力：中華工商連合会環境服務業商会

5. 参加者

（中国側）中国中央政府、地方政府関係部門幹部、省エネ・環境関係企業

（日本側）在北京日本政府関係・日本関係機関、中国日本商会企業

合計 200 名程度

6. プログラム（案）

➤開会挨拶

➤来賓挨拶

在中国日本国大使館、商務部長

➤基調スピーチ

中国における省エネ・環境ビジネスと日中協力について

➤関西の技術・企業紹介

関係企業数社によるプレゼンテーション

（スマートシティ、ごみ処理、上下水道整備、
環境省エネ関連ソリューション 等）

➤日中 省エネ・環境ビジネス拡大に向けた討論

➤閉会挨拶

➤交流会

7. その他

会場入口で関係企業のパネル等を展示。

以 上

2012年関西財界訪中代表团 同行取材経費見積り(概算)

1. 航空運賃（4月12日現在、往復金額）	
・ビジネスクラス	253,000円
・エコノミークラス	52,500円
2. 宿泊経費（スタンダード／朝食付）	
・北京（長富宮飯店）	
スタンダード（32㎡）@18,000円×4泊	72,000円
3. 渡航手続関係諸費	
渡航手続諸経費・関空使用料・現地空港税・報道査証取得経費	
燃油サーチャージ・チップ・ポーターレッジ、査証取得手続き費等	34,000円
4. その他諸経費	
移動交通費、通訳費等	約40,000円

【合計】ビジネスクラス利用の場合	約40万円
エコノミークラス利用の場合	約20万円

5. 経費のお支払いについて

- ① 1. 航空運賃、2. 宿泊経費、3. 渡航手続関係諸費については、近畿日本ツーリストより 団出発前のご請求申し上げます。
- ② 4. その他諸経費につきましては、帰国後精算の上、関経連よりご請求させていただきます。
- ③ ホテル内で利用された個人的経費(電話、クリーニング代等)については、帰国後、近畿日本ツ ーリストよりご請求申し上げます。

以上

FAX : 06-6443-5347
 関西経済連合会 企画広報部 湯室 行

2012年関西財界訪中代表団 同行取材申込書

社名	和文			
	英文			
役職	和文			
	英文			
氏名	和文			
	英文			
生年月日	年 月 日			
連絡先 (勤務先)	住所	〒		
	TEL		FAX	
	携帯電話			
	e-mail			
パスポート の有無	(いずれかに○をおつけ下さい)			
	有		無	

※ご参加のお申し込みをいただいた方には、査証の申請等渡航手続に関して、近畿日本ツーリストより折り返しご案内申し上げます。

※複数名ご参加の場合（カメラ・クルーの方含む）は、コピーしてご使用下さい。